

英

語

高1・2・3生

深めて読める！英文読解【360分】

成川 博康 先生

【こんな人のための講座】

- 単語の意味さえ分かれば、長文は読めるようになって考えている
- I got her a handbag. をきちんと訳せますか？
- 「文構造をつかむことが大切だ！」と言われるけど、そもそもつかみ方が分からない
- 英文が長くなるにつれ「だんだん内容が分からなくなる or 意識が遠のく…」

【講座のポイント】

- ① 1文1文を丁寧に、かつ正確に訳出。入試で狙われそうな要素はすべて網羅【基礎～標準(後期はやや応用レベル)】
- ② 原則予習不要。予習が必要な講はテキストのカリキュラム参照

【講座内容】(180分×全2回)

この講座は1学期、夏期、2学期、冬期、3学期を使い60分×38講のプログラム。

- 「速く情報処理しなければ…」という強迫観念にとらわれて、高速で誤読している生徒を多く見かけます。さらに多くの人が誤読しそうな部分は設問として問われる可能性も高いのです。
- ゆっくりでも読めないものを速くできる魔法はありません。よって、この講座では「1文1文を正確に読むこと」にこだわります。単語の意味を調べ、なんとなく意味をとっておしまいではいつになっても正確に読めるようにはなりません。英語という外国語を学習するからには英語特有のルール(コトバの基本構造)をきちんと学習しなくてはなりません。この講座では「英文を読むために必要なアイテム」を基本から段階的に講義していきます。だから英文読解は特に苦手という人も安心してください。
- 「この that の用法は？」「surprising という表現から主語についてどんなことが分かりますか？」など、テキストには復習に役立つポイントが盛り込まれています。これらの質問を意識しつつ読解を進めることで、英文読解に必要な土台作りを目指します。テキストは英語学習者がつまずきやすい点を徹底的にリサーチした上で編集してあります。毎回毎回の復習が英語力の飛躍的アップにつながっていきます。

〈講座の目標と難易度〉

- 1学期…句や節の理解を深める。準動詞・接続詞・関係詞の運用は特に徹底する【基礎レベル】
- 夏期…1学期の復習を盛り込みつつ、やや抽象度の高い素材でその定着を図る【基礎～標準レベル】
- 2学期…文構造を理解させた上で、文と文のつながりの中での訳出を意識させる【標準～応用レベル】
- 冬期・3学期…難関私大や旧帝大レベルの素材で実践演習【応用～発展レベル】

【小テストについて】 なし

【担当講師からメッセージ】

ボクが1週間で行っている授業のうちで最も濃密な時間が共有できるのがワークショップ！あなたの顔も名前も性格も過去の失敗も未来の希望も把握して全力で講義します。「ワークショップで頑張ったからワンランク上の大学に合格できた！」と言えるようにお互い頑張りましょう。

英

語

高1・2生

高1・2キャッチアップ英文法【360分】

萩原 涼 先生

【こんな人のための講座】

- 高校進学以降、英語が苦手になった人
- 文法問題集をやったはずなのに、なぜか身につけていない人
- 「接続詞・疑問詞・関係詞」と聞いて、「共通点」と「相違点」にピンとこない人
- 必要な暗記から逃げない、やる気のある人

【講座のポイント】

- ① 苦手や不得意の改善を目標に、基礎を非常に大切にする講座です
- ② 学習に必要な用語を重視するので、受講後参考書や問題集で自習ができるようになる講座です
- ③ 一見バラバラに見える単元の「共通点」が見え、英文法全体の整理ができるようになる講座です
- ④ 何を理解すべきで、何を理解すべきでない(覚えるべき)かを明確に区別する講座です

【講座内容】(180分×全2回)

- 一日目:名詞節(1)・名詞節(2)・形容詞節(1)
- 二日目:形容詞節(2)・it の構文・節の復習

【小テストについて】

なし

【担当講師からメッセージ】

夏期に引き続き「基礎」を大切するので、英語における「普通」にたくさん触れられます。最初は用語の定義を正確に運用する地道な練習から始まりますが、最終的には教材の中に散りばめた「よくある言い回し」を通して、即戦力になる知識を獲得してもらいます。一生懸命頑張るので、二日間、僕と一緒に英語を学びましょう！

英

語

高1・2・3生

受験英語はじめの一步(映像) 【720分】

石川 和正 先生

【こんな人のための講座】

- 英語の基本ルールをゼロから身につけたい人
- 文法用語が分からなくて、問題集の解説が読めない人
- 長文を読むための基礎として文法を学びたい人

【講座のポイント】

- ① 品詞や文型を自分の力だけで判断できるようになります
- ② 受動態や接続詞など、苦手な人が多い文法単元も丁寧に解説します

【講座内容】(40分×全18回)

Part1

- | | |
|---------|---------------------|
| 第1講～第4講 | 品詞と文の要素 (S V O C) |
| 第5講～第6講 | 受動態 |

Part2

- | | |
|---------|---------------------------|
| 第7講 | 疑問詞 |
| 第8講 | 文の種類(感嘆文, 付加疑問文, 否定疑問文など) |
| 第9～11 講 | 接続詞 |
| 第12 講 | 疑問詞節 |

Part3

- | | |
|----------|-----|
| 第13～18 講 | 関係詞 |
|----------|-----|

各講に自習用課題もついているので、演習しながら授業内容を復習することができます。

【小テストについて】

内容: 授業で習った内容の確認問題

時間: 15分

目標: 80点

追試の有無: 無

実施のタイミング: 各Part終了後

Part1(第1講～第6講) / Part2(第7講～第12講) / Part3(第13講～18講)

【担当講師からメッセージ】

今でこそ英語講師をしている石川ですが、高校生の頃は英語がすごく苦手でした。でも、1つ1つルールを勉強することで、英語の問題が解けるようになり、最終的には第一志望の大学へと合格することができました。英語には問題を解くための、長文を読むためのルールがあります。1つずつ勉強していけば必ず解けるようになりますので、ぜひ一緒に頑張りましょう。